

編集後記

○成寿四十八号お届け致します。今年もご縁の皆さま方のおかげで一年過ごして参りました。ありがとうございます。

○本寺栃木光真寺参拝旅行。四国十八ヶ寺に行かずともお遍路さんのお砂踏み体験でき有り難い限りです。御護摩祈禱の炎に圧倒。御住職はじめお寺の皆さまのお心遣いに感銘を受け素晴らしい参拝でした。ありがとうございます。

○日光市高德寺への参拝。先代武志方丈とは兄弟弟子にあたるご住職渡邊清孝老師。古くからの深いご縁です。昭和四十四年、博志方丈のお母さんが善光寺に初めて来た時にも案内をして下さったそうです。親しくお話を頂戴して嬉しい時間でした。副住職の渡邊清徳老師は善光寺御詠歌教室の講師を勤めて頂いています。一斉法要でもお話を下さり多くの檀信徒の皆さまがその包みこむような暖かいお唱えに癒されています。

○今年も各地で自然災害が多く発生しました。天災は何時・何処で起きるかわか

りません。被災されました方々に衷心よりお見舞い申し上げますと共に一日も早い復興を祈念致します。皆さまの真心こもる護持会費の一部を日本赤十字社を通じ被災地へ寄付させて頂きました。

○今年も沢山の方々が寺の行事にご参加下さいました。ありがとうございます。東郷総代曰く、「大阪を出る時お寺に電話を入れると…六十代の時には『お待ちしています』との返事。七十代では『気をつけてお越し下さい』。八十代になった最近では『転ばないでお越し下さい』。』。寄る年波に乗りつつ皆さまお寺にお参りに来られます。たとえ足が痛くていやだなあと思っても帰る時は笑顔でこころ軽やかに。そんなお寺を目指して参ります。

○各種行事の舞台設置のお手伝いは(株)板橋様。舞台設置の他にも檀信徒の皆さまと一緒に汗をかくてくれています。ありがとうございます。行事の多い善光寺。多くの皆さまのお力添えがあつてこそ。本当にありがとうございます。又、新しい力が募集しています。元氣・やる氣・勇氣があれば大丈夫。みんな善

光寺が好きな仲間です。女子カーリングではないけれどモグモグタイム(お茶の時間)もありますよ。お寺を掃除すると清々しい気分にもなります。「そだねー」と思ったそこの貴方。貴方の笑顔を保っている人がいますヨ。

○「カラオケやスポーツジム等の予定もあるけれど私はお寺の行事が最優先なのよ。」と嬉しい声を頂きました。そんな皆さまの声に伝えられる行持(修行の持続)を来年も務めて参ります。

○新年祈禱会は一月九日(水)午前十時半。来年も和太鼓の迫力ある演奏で一年の幕開けです。皆さま奮つてのご参加お待ちしております。

成寿 第四十八巻

平成三十年十二月二十日発行

発行所 成寿山善光寺

横浜市港南区日野中央一丁目

十二番九号

電話〇四五(八四五)一三七一

FAX〇四五(八四六)二〇〇〇

印刷所

(株)中外日報社